平成２７年度　教育基本構想

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領

県教育委員会の方針と重点
町教育委員会の重点目標

保護者の願い
地域の願い
教職員の願い

児童・地域の実態

学校経営方針

学校の課題を全教職員が的確に把握し、一致協力した姿勢の下に、地域に開かれた特色ある学校経営を確立する。

【学校教育目標】

心身共にたくましく、主体的、創造的に生きる人間性豊かな児童の育成を目指す。

［豊かな自己実現をめざす子］

【校訓】・正しく　・仲良く　・元気よく　　【合い言葉】 **あいさつ・返事・感謝の言葉**

職員の共通理解と協力

保護者・育友会・地域との連携

めざす子ども像

「いきいき安宅っ子」の育成

1. 自ら学ぶ子
2. 地域や学校を大切にする子
3. たくましい心と身体をもった子
4. みんなと力を合わせる子
5. けじめある生活ができる子

めざす教師像

向上心と情熱のある教師

1．一人ひとりを生かし育てる教師
2．楽しく魅力ある学校・学級づくりに努める教師
3．授業の工夫改善に努める教師
4．チームワークのある教師集団

学級経営方針・目標

《研究テーマ》

自分たちの考えを生き生きと伝え合い、学び合える児童の育成

～ガイド学習による子ども主体の授業を求めて～

教　科

個に応じた指導による学習意欲の啓発と基礎学力の充実を図る。

・言葉で表現する力の向上を図る。
・ガイド学習による子ども主体の授業の充実により、自主的な学習態度を養う。

特別活動

一人ひとりの児童に存在感や成就感を体得させ、意欲的に豊かな自己実現をめざす実践的態度を育てる。

・学級活動
・学校行事
・児童会、委員会活動
・縦割り班活動
・クラブ活動

総合的な学習の時間

自ら課題を見つけ、意欲的・主体的に課題を解決していくことを通して、学び方を身につけ、自ら考えたり判断したりする力を培う。

・全校総合と学級総合の充実
・地域教材を大切にする。

道徳の時間の充実　心と身体を通して、内面に根ざした道徳性と豊かな自己実現をめざす実践的態度を育てる。

・ボランティア活動や自然体験活動、他の教科領域との関連を大切にする。
・「私たちの道徳」「心の扉」の活用を 図っていく。

教育環境の整備